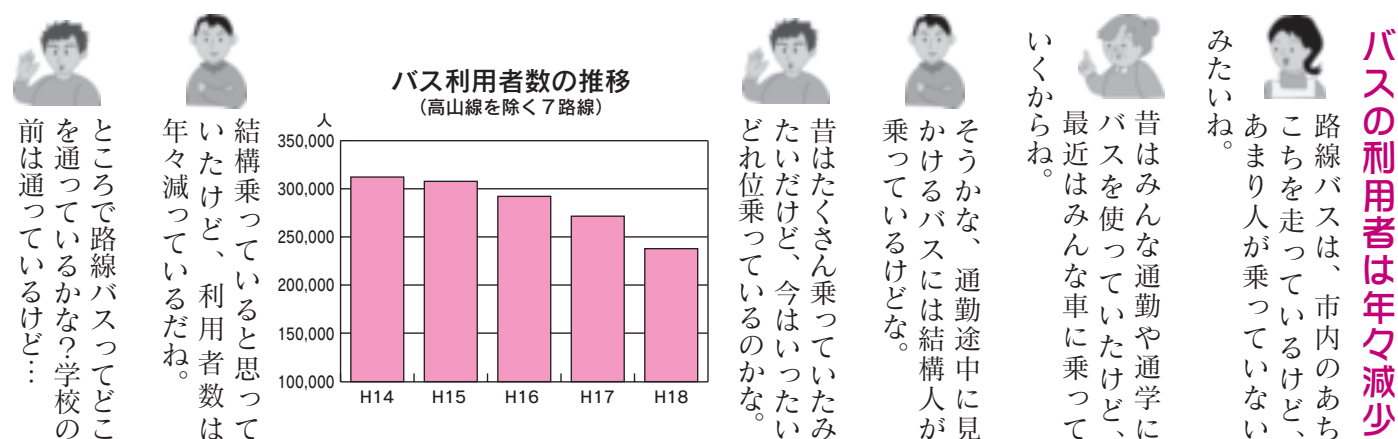


特集「公共交通を考える」

あなたにとってバスってななに ～路線バスの収支は赤信号～



みなさんは、路線バスを利用していますか？
今、公共交通機関として、路線バスがおかれている状況は、まさに赤信号
ふだんは、車を使っているので、路線バスはなくなっても大丈夫！ という人も多いかもしれません。
でも、バスをはじめとする公共交通がなかったら・・・
自分が年をとったり、体が不自由になったりして車に乗れなくなった時はどうしますか？
今回は、現在の路線バスが抱える課題を紹介しながら、バス家のみなさんと一緒に、路線バスのあり方を考えていきたいと思います。



バスのり男 (47歳)
車で会社に通う
サラリーマン

バスのり美 (45歳)
原付で介護施設に通う
ヘルパー



バスのり太郎 (17歳)
市内の高校に
自転車に通う高校生

バスのり子 (75歳)
バスで買い物や病院に行く
おばあさん

Contents

■特集?公共交通を考える?	2～7P
■交通安全計画案にご意見を	8P
■しょうがい者計画を策定中など	9P
■証明書などの交付申請時に本人確認	10P
■年金関連のお知らせなど	11P
■市民広報員の盆梅展リポート	12P
■まちの外国人さん、ぶらりわがまち	13P
■確定申告	14～15P
■国民健康保険を考える	16P
■女性人材バンクかがやきネット登録者募集 人権ってななに	17P
■お元気ですか(脳卒中の取り組み)	18～19P
■学校・園からの緊急連絡をメール配信	20P
■インフォメーション	21～23P
■将来の長浜市を考える子ども委員会	24P

今月の表紙

長浜市では、総合計画(まちづくり指針)策定にあたり、夏休みの宿題として、市内の小学生に「未来のながはま」をテーマにした作文と絵画を募集しました。また、1月には「将来の長浜市を考える子ども委員会」を開催、小学校の枠を超えたたくさん子どもたちが参加し、長浜がどんなまちになってほしいかを話し合ってくれました。

どの作品、意見にもまちへの素直な思いが込められ、改めて私たちが大切にしなければならぬことを伝えてくれたように思います。
この2月13日で、長浜市が誕生して1周年。新しいまちづくりが着実に始まっています。

表紙は、募集した絵画の入選作です。

《作品を掲載させていただいたみなさん》
宇野 真夕(下草野小3年) 小川 端(神照小6年)
川居 千浩(長浜小2年) 神田奈々恵(長浜小6年)
田中理紗子(南郷里小6年) 中村 明里(七尾小4年)
中村 拓未(七尾小1年) 中村ひかる(長浜小3年)
村上 祥代(長浜小4年) 山田真美加(神照小3年)
(敬称略・あいうえお順)

※「未来のながはま」絵画・作文展は23P、子ども委員会の関連記事は裏表紙を参照
※表紙ロゴに隠れる部分の絵画は2か所掲載